

# 平成19年度 財政公表

歳入の中心となる市税収入は、納税者の増加などで増えたものの、歳出における民生費などの増加で厳しい財政状況が続いています。が、事業の見直しや徹底した経費の節減に努め、教育や福祉、都市基盤整備の充実などを積極的に進めています。

今月号では、会計年度末の3月31日現在の予算執行状況や、市有財産、借入金および代表的な事業を紹介いたします。

財産状況		
■土地	行政財産	3,084,549㎡
	普通財産	282,161㎡
■建物	行政財産	1,246,334㎡
	普通財産	94,231㎡
■出資による権利		1,154,764万円
■基金	財政調整	584,022万円
	土地開発	0万円
	職員退職手当	307,632万円
	交通災害共済	9,212万円
	公営競技事業運営	302,931万円
	環境みどり	59,351万円
	都市環境施設整備	1,278万円
	庁舎等整備	385,461万円
	教育施設建設	108,724万円
	環境施設整備	26,711万円
	都市交通基盤整備	1,178万円
	国民健康保険給付費支払	78,086万円
	学童等災害共済	7,180万円
	地域福祉	50,878万円
	高額療養費及び出産資金貸付	1,065万円
奨学資金貸付	3,068万円	
西川口駅周辺都市整備	4,996万円	
ボランティア人づくり	9,892万円	
介護保険給付費支払	79,640万円	
減債	204,496万円	
文化振興	3,083万円	

※上記の金額は現金、債券の計上であり、貸付金は含まれていません。

市債の現在高	
一般会計	1,132億円
特別会計	562億円
企業会計	377億円
総額	2,071億円

市債の残高は、  
2千71億円

平成19年度予算は、市民ニーズの適切な把握に努め、常に緊急性、適時性、投資効果などを検証し、同時に経費の圧縮を図り、限られた財源を有効に活用することで必要な施策には積極的に取り組むことを基本に編成しました。

産業の振興、福祉施策の充実などを進めてきました。これらの財源となる歳入のうち、市税については、前年より多少の伸びがあったものの、地方交付税の減などで、引き続き厳しい財政運営となりました。

下の予算執行状況表の数字は、3月31日現在のものです。最終的な決算は、2ヵ月間の出納整理期間を経た後にまとまります。市民1人あたりにすると、約41万円になります。

## 平成19年度予算執行状況

■一般会計（歳入）			
款	予算額	収入済額	収入率
1 市 税	78,849	78,216	99.2%
2 地 方 譲 与 税	1,100	749	68.1
3 利 子 割 交 付 金	300	308	102.7
4 配 当 割 交 付 金	200	322	161.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	250	182	72.8
6 地 方 消 費 税 交 付 金	4,000	4,013	100.3
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12	11	91.7
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	900	804	89.3
9 地 方 特 例 交 付 金	434	448	103.2
10 地 方 交 付 税	300	337	112.3
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	90	94	104.4
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,300	1,283	98.7
13 使 用 料 及 び 手 数 料	3,980	3,747	94.1
14 国 庫 支 出 金	15,536	13,502	86.9
15 県 支 出 金	5,552	4,452	80.2
16 財 産 入 金	395	619	156.7
17 寄 附 入 金	6	4	66.7
18 繰 入 金	1,982	1,975	99.6
19 繰 越 金	8,058	8,058	100.0
20 諸 収 入	3,679	3,929	106.8
21 市 債 入 債	9,121	7,950	87.2
歳 入 合 計	136,044	131,003	96.3

■一般会計（歳出）			
款	予算額	支出済額	執行率
1 議 会 費	794	759	95.6%
2 総 務 費	12,627	8,728	69.1
3 民 生 費	42,170	38,956	92.4
4 衛 生 費	12,540	10,594	84.5
5 労 働 費	426	405	95.1
6 農 業 費	976	875	89.7
7 商 工 費	874	524	60.0
8 土 木 費	22,055	18,626	84.5
9 消 防 費	6,296	5,170	82.1
10 教 育 費	20,757	17,632	84.9
11 公 債 費	15,913	15,787	99.2
12 諸 支 出 金	440	422	95.9
13 予 備 費	176	0	0.0
歳 出 合 計	136,044	118,478	87.1

# 平成19年度予算執行状況

## ■特別会計（歳入）

(単位100万円)

会 計 名	予算額	収入済額	収入率
国民健康保険	49,164	44,400	90.3%
老人保健	23,536	21,256	90.3
介護保険	17,953	16,183	90.1
小型自動車	25,619	18,904	73.8
下水道	11,102	8,526	76.8
水洗資金	40	25	62.5
看護学校	298	266	89.3
西公園駐車場	179	178	99.4
南奨駐車場	75	75	100.0
奨通共済	207	206	99.5
学童共済	61	81	132.8
区画整理	12	8	66.7
	8,705	7,092	81.5

## ■特別会計（歳出）

(単位100万円)

会 計 名	予算額	支出済額	執行率
国民健康保険	49,164	45,195	91.9%
老人保健	23,536	20,938	89.0
介護保険	17,953	15,057	83.9
小型自動車	25,619	18,244	71.2
下水道	11,102	9,352	84.2
水洗資金	40	25	62.5
看護学校	298	266	89.3
西公園駐車場	179	171	95.5
南奨駐車場	75	68	90.7
奨通共済	207	204	98.6
学童共済	61	34	55.7
区画整理	12	4	33.3
	8,705	7,758	89.1

## ■企業会計（収入）

(単位100万円)

企 業 名	予算額	収入済額	収入率
水道	10,592	10,731	101.3%
病院	14,070	12,703	90.3
	233	233	100.0

## ■企業会計（支出）

(単位100万円)

企 業 名	予算額	支出済額	執行率
水道	10,404	9,996	96.1%
病院	14,070	13,361	95.0
	845	780	92.3

## 平成19年度事業概要

### 【一般会計】

- 総務費**
  - 自治体運営の理念やルールを定めた「自治基本条例」の策定開始
  - アトリア開館1周年事業として、二人のクローデル展の実施①
- 民生費**
  - 母子家庭の自立を促進するため、母の就労に結びつく訓練や資格取得に対し給付金の支給
  - 障害者自立支援法に基づく新体系の障害者施設への移行を促進するため、民間事業者へ事業費の一部を補助
  - 乳幼児の市内の医療機関を利用した際の医療費の窓口払いを廃止
  - 既存の公設民営保育所に加え、新たに川口西保育園を開所②
- 衛生費**
  - 町会および自治会が行う3R推進活動などの助成
  - 生活習慣病（成人病）を予防するため、基本健康診査、肝炎ウイルス検診などを実施、また、早期発見・早期治療を推進するため、各種がん検診を実施
  - 家庭ごみ・粗大ごみおよび資源物などを収集するとともに、朝日および戸塚環境センターで家庭ごみなどを処理③
- 労働費**
  - 市内産業の発展のため、卓越した技術を有する人や事業所を表彰およびイベントの開催
- 農業費**
  - 植木、花き、草花などの特産園芸品のPRと消費拡大のため、川口駅東口キュポ・ラ広場で演芸フェスタを開催
- 商工費**
  - 商店街の活性化を図るため、商品券発行事業に対し、費用の一部を補助
  - SKIPシティ国際Dシネマ映画祭の開催・準備経費を負担
- 土木費**
  - 多目的遊水地としての新郷東部公園を整備
  - 歩行者の安全を確保するため、歩道、道路照明灯および橋りょうの整備④
- 消防費**
  - 複雑多様化する災害に対応するため、消防車両を更新配備⑤
- 教育費**
  - 特色ある学校づくり支援事業などの教育改革事業を推進
  - 児童・生徒の安全確保のため、小中学校の耐震補強および耐震診断を実施⑥
  - 児童・生徒が心臓の心室細動による不整脈での突然死を防ぐため、自動体外式除細動器（AED）を市内小・中学校および市立幼稚園すべてに配置
  - スポーツ施設の充実を図るため、戸塚スポーツセンターを建設

### 【特別会計】

- 下水道**
  - 降雨時の冠水を防止するため、雨水排水管などを整備

### 【企業会計】

- 水道**
  - 「良質で安全で安定した給水」を行うため、配水管網の拡張や更新などを実施⑦



問い合わせ…財政課